

Technical Data Sheet (TDS)

最新改訂日 2025/6/25
文書番号 TDS-DV12750

EC7000AR

概要

EC7000ARは、コンクリート床、防油堤、排水ピットなどの表面保護が可能です。耐硫酸、塩酸、硝酸に優れたライニング材で、コンクリートに対してはもちろん金属、FRPとの密着性にも優れています。低粘度なので、スクイージーや刷毛、ローラー塗りで簡単に施工できます。

製品特長

刷毛、ローラー塗りで簡単に施工できる。
耐酸性(無機酸)に優れている。
無溶剤タイプなので低臭気。
コンクリート、金属に対する接着力が強い。

主な用途

コンクリート床、槽などの表面保護。
薬品タンクの防油堤。
貯蔵タンクなどの内面コーティング。

適用材質

塗布可能な材質	
金属全般	コンクリート 木材 セラミック 石材
注意を要する材質	
プラスチック(PP, PE, シリコン, フッ素樹脂は接着不可) ゴム メッキ処理金属	

保管

直射日光の当たらない、5~35℃の環境下で保管下さい。

※低温環境で長期間保管すると、主剤側が結晶化する場合があります。その際には容器ごと湯煎する等して40~50℃を目安に加温すると通常の状態に戻ります。

物理的情報(硬化後性能は24℃x7日養生後測定)

項目	単位	物性値	備考
色調(混合後)	-	灰色	目視
混合比 (主剤:硬化剤)	重量比	1.7 : 1	-
	容積比	1.5 : 1	-
粘度(混合後)	mPa・s	3,000 - 4,000	B型粘度計
塗布厚み	μm	200 - 250	床面1回塗り
可使時間	分	36	-
上塗り可能時間*	時間	6 - 8	-
硬化時間	時間	24	塗膜硬化
	日	7 - 10	完全耐薬品性発現
耐熱温度	℃	93	乾燥
		54	湿潤
比重	-	1.13	ASTM D792
硬さ	ショアD	85	-

上記物性データは弊社試験室内での取得データで有り、保証値では御座いません。

*上塗り可能時間を超えた場合は塗布部に研磨&脱脂処理を施してから上塗りしてください。

耐薬品性

薬品	×	△	○	◎
酢酸 10%	●			
切削油				●
無鉛ガソリン				●
塩酸 36%				●
メタノール	●			
メチルエチルケトン	●			
塩化メチレン	●			
硝酸 10%		●		
硝酸 50%				●
リン酸 50%				●
水酸化カリウム 40%			●	
水酸化ナトリウム 50%				●
次亜塩素酸ソーダ				●
硫酸 10%				●
硫酸 50%				●
硫酸 98%				●
トルエン				●

耐薬品性は室温7日間硬化養生した試験体を23℃x30日間浸漬して評価

製品情報

製品番号	荷姿(重量及び容積)		個別重量		塗布可能面積
DV12750	8.62 kg	7.57 L	主: 5.45 kg	硬: 3.19 kg	7.57 m ² /set (@1mmt)
製品ライフ		消防法			
製造後未開封で 24 ヶ月		主: 第4類第3石油類(非水溶性液体)		硬: 第4類第3石油類(非水溶性液体)	

基本的な補修方法

1) 下地処理 ※下地の状態/種類によって処理方法が異なります。

下地の種類	処理方法
新設コンクリート	28日日以上の養生を設ける。表面が濡れている場合は、必ず乾燥養生を行う。
堅牢下地	サンダー、研磨機等にて目粗らし処理を行う。
脆弱下地	レイタンス等の脆弱部撤去後、「デブコンA、フロアパッチFC等のパテ」により断面修復を行う。
湿潤下地	下地表面の余剰水分を除去し、含水率8%以下まで乾燥養生を行う。
油汚染下地	油汚染部分を撤去、または洗剤による洗浄後さらに溶剤脱脂で脱脂処理を行う。

2) プライマー処理

ECプライマー塗布

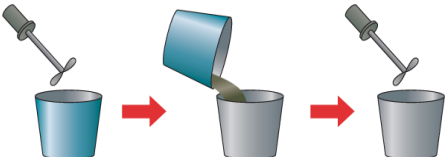
ECプライマーを規定量混合し、ローラー及び刷毛により下地にムラ無く均一に塗布します。

塗布量の目安 コンクリート、モルタル面: $0.15 - 0.30 \text{ kg/m}^2$

金属面 : $0.10 - 0.15 \text{ kg/m}^2$

※次の工程へは、指触乾燥時間を目安にしますが、雰囲気温度により大きく異なりますので、夏期で1~2時間、冬期で24~48時間で確認して下さい。

3) 計量・混合

計量	攪拌混合
 主剤と硬化剤を混合比率(重量比)に従って正確に秤で計量します。 ※本説明書やカタログには容積比が表示してありますが、計量誤差が生じやすく、硬化不良や物性発現不足の原因となりますので、なるべく秤を用いて重量比で計量して下さい。 ※樹脂分が分離している場合も御座いますので、その際は使用前に一樣に混合ください。	 泡を入れないように約1分間低速で攪拌し、別の容器に移して更に1分間攪拌して下さい。

*1set全てを一度に攪拌混合して使用する場合、静置環境及び時間により急激に発熱する場合がございますので、市販の塗料用バケツ等に小分けする等してご使用ください。

4) 塗布

塗布

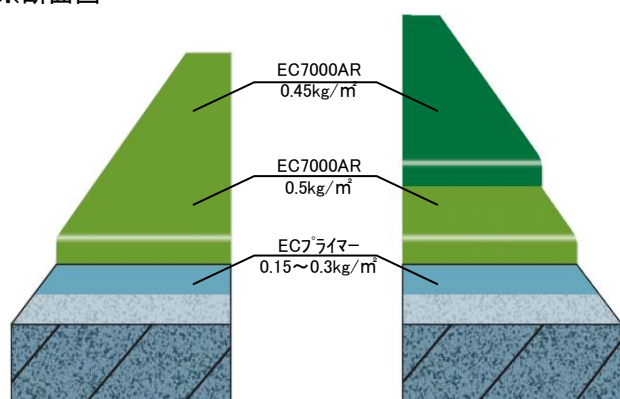
混合した樹脂を、毛足の短い硬めの刷毛又はローラー(毛丈13mm以下)などで補修面全体にムラの無い様に塗り広げて下さい。

塗布厚みの目安 床面: $< 1.9 \text{ kg/m}^2$
壁面、天井面: $< 0.3 \text{ kg/m}^2$

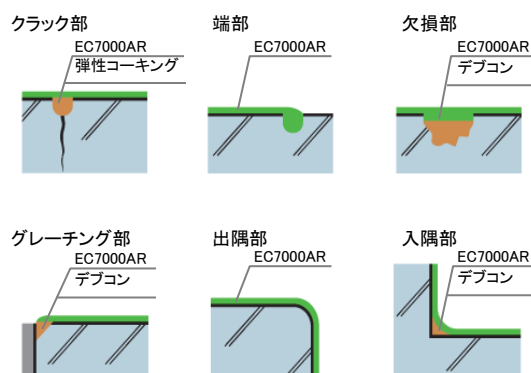
※重ね塗り、上塗りを実施する場合は物理的情報に記載の上塗り可能時間が参考となりますが、実際の指触乾燥も合わせて確認の上実施してください。



※断面図



※各部納まり例



使用上の注意

火気厳禁を励行して下さい。

皮膚には付けないように、保護手袋、前掛け等を着用する。また、作業着、手袋等に付着したまま着用しないで下さい。

蒸気の吸入は避け、取扱う作業場所には局所排気装置を設けて下さい。

夏場、汗をかくような時は、皮膚から吸収しやすいので、特に十分に換気し、顔等露出部分に保護クリームを塗ったり、長袖を着用し、蒸気に直接触れないようにして下さい。

一度に多量の材料を混合した場合、急激な発熱を生じる場合がありますので、注意して下さい。

混合後重量が数g程度の微小混合の場合、硬化にムラが出易くなりますので、注意して下さい。

可使時間、硬化時間は使用環境温度及び塗布厚みに影響を受けますので注意して下さい。

長期間の強酸や有機溶剤への浸漬は推奨しておりません。

使用時以外はキャップをしっかりと閉め、子供の手の届かない、直射日光の当たらない涼しい場所に保管して下さい。

廃棄の際は全て硬化させ、廃棄物業者に正規の方法で委託して処分して下さい。

その他注意事項についてはSDSを参照し、順守して下さい。

製造・販売元

株式会社ITWパフォーマンスポリマーズ&フルイズジャパン

〒564-0053 大阪府吹田市江の木町30-32

TEL: 06-6330-7118(代) 技術サービスフリーダイヤル: 0120-03-4880 FAX: 06-6330-7083